

チャバネアオカメムシの発生状況（第16報）

令和8（2026）年9月10日

河内農業振興事務所

1 河内管内のフェロモントラップ誘殺状況について

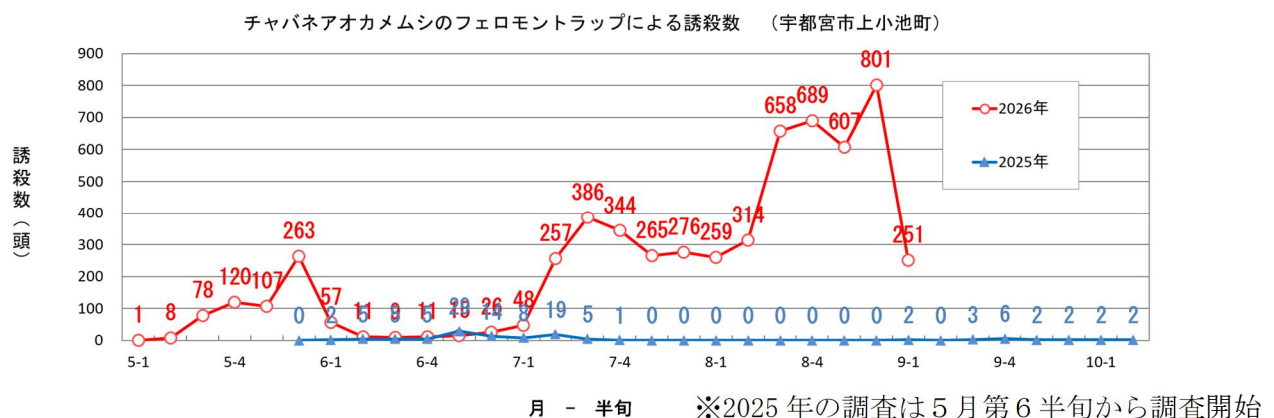
上小池町の誘殺数は、8月第6半旬から減少しましたが、平年より多い状況が続いています。また、瓦谷町、古賀志町ともに減少したものの、平年より多い状況です（表1）。果樹園への飛来も確認されていることから、飛来を確認した場合には薬剤防除を行いきましょう。また、多目的防災網の破れや隙間がないか念入りに確認を行い、破損等がある場合には速やかに補修を行いきましょう。

なお、県内の病虫害発生予察情報については、県農業総合研究センターホームページ（<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g59/boujo/yosatsu.html>）で随時公開中です。また、栃木県防災LINEでも情報提供を行っています。

表1 チャバネアオカメムシの誘殺頭数（河内管内）

調査地点 調査時期	上小池町※1		瓦谷町※2			古賀志町※2		
	R 8	R 7	R 8	R 7	平年	R 8	R 7	平年
8月第5半旬	607	0	476	0	39	158	0	53
8月第6半旬	801	0	423	2	26	190	0	45
9月第1半旬	251 ↗	2	155 ↗	2	19	158 ↗	0	31

※1 河内農業振興事務所独自調査 ※2 県農業総合研究センター調べ ※3 矢印は平年比較



2 県内設置のフェロモントラップ誘殺状況について

県内各地の誘殺状況は表2のとおりです。全地点で誘殺数は平年より多く推移しており、特に那須烏山市は県内で最も多くなっています。

表2 チャバネアオカメムシ誘殺頭数（河内管内以外） ※矢印は平年比較

調査地点 調査時期	芳賀町		那須烏山市		矢板市		佐野市	
	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年	R 8	平年
8月第5半旬	324	14	690	11	56	41	13	3
8月第6半旬	183	11	828	13	67	30	11	2
9月第1半旬	66 ↗	7	690 ↗	8	56 ↗	19	4 ↗	2

県農業総合研究センター
発生予察情報



栃木県防災 LINE
(LINEID: @756bxcgu)

